



2022年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年10月29日

上場会社名 アストマックス株式会社
コード番号 7162 URL <https://www.astmax.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本多 弘明
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 西潟 しのぶ

TEL 03-5447-8400

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 当社ウェブサイトに掲載します。
四半期決算説明会開催の有無 : 無 オンライン(収録)を当社ウェブサイトに掲載します。

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	4,527	17.9	10		106		88	
2021年3月期第2四半期	3,840	34.8	84		16		20	

(注) 包括利益 2022年3月期第2四半期 84百万円 (%) 2021年3月期第2四半期 0百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2022年3月期第2四半期	6.89	
2021年3月期第2四半期	1.60	

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当第2四半期連結累計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数字となっております。また、2021年3月期において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2021年3月期第2四半期に係る各数値においては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	12,101	5,959	44.5
2021年3月期	11,923	6,073	46.0

(参考) 自己資本 2022年3月期第2四半期 5,387百万円 2021年3月期 5,488百万円

(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を当第2四半期連結累計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数字となっております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2021年3月期		0.00		3.00	3.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)					

(注)2022年3月期の配当予想に関しましては、未定とさせていただきますが、当社の配当性向は30%を目途とする、期末配当年1回を基本方針としております。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

当社グループのアセット・マネジメント事業及びディーリング事業は、業績が経済情勢や市場環境によって大きな影響を受けるため、業績予想が困難であります。そこで、業績予想の開示に代えてアセット・マネジメント事業の運用資産残高及び再生可能エネルギー関連事業の保有発電所の発電状況を月次で開示し、会社業績については四半期毎の決算開示に集約させていただいております。詳細は当社ウェブサイトをご参照ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期2Q	13,160,300 株	2021年3月期	13,160,300 株
期末自己株式数	2022年3月期2Q	301,896 株	2021年3月期	345,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期2Q	12,830,130 株	2021年3月期2Q	12,781,286 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。また、決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。